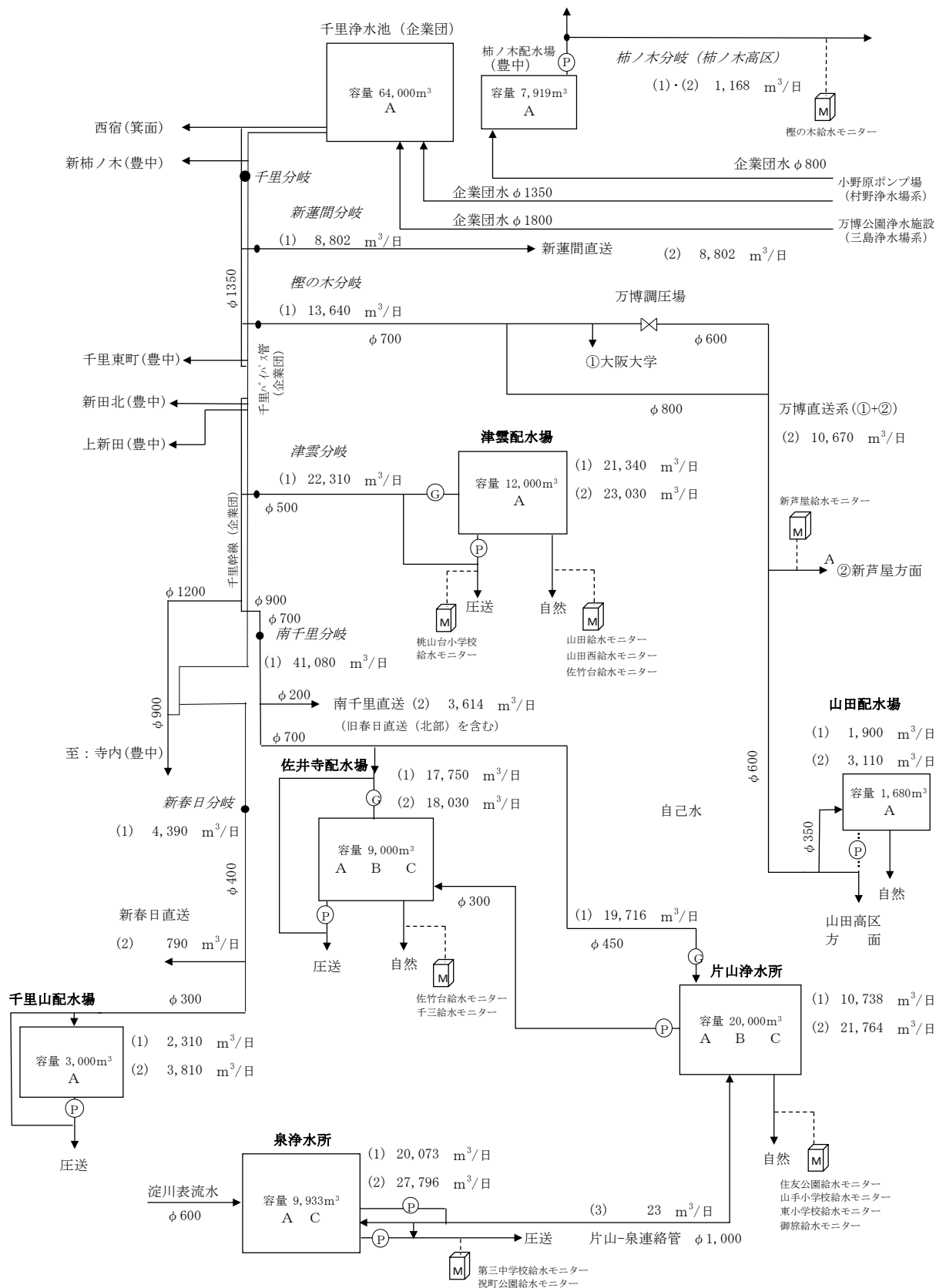


第2章 施 設

1. 受 配 水 系 統 図
2. 施 設 概 要
3. 導・送・配水管布設・撤去状況
4. 導・送・配水管延長
5. 導・送・配水管耐震化状況
6. 導・送・配水管経年化状況

1. 受配水系統図（令和8年（2026年）3月末現在）



凡 例

- (1) 令和7年度一日最大配水量日(7月7日)の受水量及び浄水量 A……企業団水 自然……自然流下給水
(2) 令和7年度一日最大配水量(122,584m³) B……地下水 ④……ポンプ加圧給水
(3) 令和7年度一日最大配水量日の泉浄水所への送水流量 C……表流水 ⑤……小水力発電設備

2. 施設概要

泉浄水所

第4次拡張事業の中で建設に着手し、昭和39年(1964年)7月に地下水源による1日最大19,000m³の配水能力を有する浄水施設が完成した。その後、急増する水需要に対し、更なる水源を淀川表流水に求め昭和41年(1966年)6月から水処理を開始した。

平成9年(1997年)6月には高度浄水処理設備が完成し、高度浄水処理水を供給している。

泉浄水所、片山浄水所間には、自己水の有効利用のため令和3年度(2021年度)からφ1000mm片山-泉連絡管を設け、より一層の安定給水を図っている。

なお、施設整備の方針に基づき、施設の老朽化に伴って、令和5年(2023年)9月に地下水処理を停止した。

所在地	吹田市南吹田3丁目3番60号
敷地面積	19,096m ²
水源	表流水
配水方式	ポンプ圧送方式
給水能力	29,900m ³

区分	施設		構造及び概要		数量
浄水施設	薬品注入室		鉄筋コンクリート造	地上1階	1棟
	PAC貯槽室	施設概要	鉄骨造 地上1階	地上1階 ポリ塩化アルミニウム注入設備 再凝集ポリ塩化アルミニウム送液設備	1棟
		設備概要	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入設備	ポリ塩化アルミニウム注入ポンプ(表流系) 再凝集ポリ塩化アルミニウム送液ポンプ ポリ塩化アルミニウム貯槽 PE製 内径2.71m×3.81m 有効容量 18m ³	4台 2台 2基
	表流水	着水井	鉄筋コンクリート造	6.0m×7.48m×3.6m 有効容量 123m ³	1池
		混和池	鉄筋コンクリート造	1.5m×11.0m×3.5m 有効水深 3.25m 有効容量 42m ³	2系統
		フロック形成池	フラッシュミキサ	出力 2.2kW	6台
			鉄筋コンクリート造	11.0m×13.9m×3.5m 有効水深 3.0m 有効容量 420m ³	2系統
		沈でん池	フロキュレータ	出力 0.4～2.2kW	8台
	高度処理棟	施設概要	鉄筋コンクリート造	地上3階、地下2階 中間揚水ポンプ室、調整池(地下2階～地上1階) 流量計室 再凝集ポリ塩化アルミニウム室、空洗ブローアーム室、苛性ソーダ注入設備 オゾン接触池、活性炭吸着池 オゾン発生室、第3電気室、再凝集攪拌室 排オゾン処理室、排気・給気消音室、換気機械室	1棟
		設備概要	オゾン処理設備	散気管 上下迂流2段向流接触方式	3台
			オゾン発生機	空気原料 空冷板型無声放電式 発生量 3.1kg/h	2池
			オゾン接触槽	6.0m×4.0m×8.05m 有効水深 6.4m 容量 153.6m ³	2池
			オゾン反応槽	6.0m×2.0m×8.05m 有効水深 6.2m 容量 74.4m ³	2池
			活性炭吸着設備	上向流流動層方式 ろ過面積 46.4m ² LV 11.0m/h 石炭系粒状活性炭 活性炭層厚 2.0m	4池
			中間揚水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 75kW	3台
			調整池	容量 450m ³ (No.1) ・ 500m ³ (No.2)	2池
			再凝集池	2.5m×2.5m×4.95m 有効水深 4.0m 有効容量 25m ³	2池
			排オゾン処理装置	特殊マンガ接触方式	2台

浄水施設	高度処理棟	設備概要	苛性ソーダ注入設備	前苛性ソーダ注入ポンプ 後苛性ソーダ注入ポンプ 苛性ソーダ貯槽 PE製 内径2.145m×2.54m 有効容量 8m ³	1台 1台 2基
			再凝集 ポリ塩化アルミニウム (PAC) 注入設備	再凝集ポリ塩化アルミニウム注入ポンプ 再凝集ポリ塩化アルミニウム貯槽 PE製 内径1.42m×1.85m 有効容量 2m ³	2台 2基
	薬品注入棟	施設概要	鉄筋コンクリート造 地上1階 地上2階 地上3階	地上3階 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ室、次亜塩素酸ソーダ貯槽室 水質計器室、水質分析室 無停電電源室	1棟
		設備概要	次亜塩素酸ソーダ注入設備	中間次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 次亜塩素酸ソーダ貯槽 PE製 内径2.145m×2.54m 有効容量 8m ³	3台 2基
	急速ろ過池		鉄筋コンクリート造	7.3m×7.3m ろ過面積 53.29m ² 下部集水装置 ホイラー型 (4池) 有孔ブロック型 (6池)	10池
	移送ポンプ室	施設概要	鉄骨造地下RC造 地下2階 地上1階 地上2階	地上2階、地下2階 ポンプ室 活性炭供給機室 活性炭保管室	1棟
		設備概要	返送ポンプ 移送ポンプ 活性炭供給機	片吸込渦巻ポンプ出力 18.5kW 標準2階形スラリーポンプ 出力 5.5kW	2台 2台 1台
	圧送ポンプ室	施設概要	鉄骨造地下RC造 地下1階 地上1階	地上1階、地下1階 ポンプ室 電気室	1棟
		設備概要	圧送ポンプ	単段高圧スラリーポンプ 出力 30kW	2台
	第1汚泥槽		鉄筋コンクリート造	10.0m×10.0m×3.0m 有効水深 3.0m 有効容量 300m ³	1槽
	第2汚泥槽		鉄筋コンクリート造	30.0m×9.0m×3.3m 有効水深 3.0m 有効容量 800m ³	1槽
	濃縮槽		鉄筋コンクリート造	9.2m×9.2m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 200m ³	1槽
送配水施設	旧管理棟	施設概要	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上1階 地上2階	地上2階、地下1階 No.1ポンプ井 第1ポンプ室、計装用コンプレッサー室 第1電気室	1棟
		設備概要	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 75kW	1台
			送配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 90kW	3台
			No.1ポンプ井	8.9m×17.4m×5.65m 有効水深 3.8m 有効容量 600m ³	1池
	第2別館	施設概要	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上1階 地上2階	地上2階、地下1階 No.2ポンプ井 第2ポンプ室、第2電気室 研修室	1棟
		設備概要	配水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 出力 180kW	4台
			No.2ポンプ井	4.2m×14.2m×5.65m 有効水深 3.8m 有効容量 215m ³	1池
		第1配水池		鉄筋コンクリート造 28.8m×23.0m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 1,972m ³ 鉄筋コンクリート造 28.8m×22.0m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 1,989m ³	2池 1池
	第2配水池		鉄筋コンクリート造	33.2m×43.2m×5.35m 有効水深 3.8m 有効容量 4,000m ³	1池
	自家発電設備		ディーゼルエンジン	出力 875kVA 6,600V 貯蔵量 4,000L A重油 燃料消費量 218L/h	1台
	洗浄水槽		ステンレス製	内径11.6m×15.0m 有効水深 3.5m 有効容量 370m ³	1基

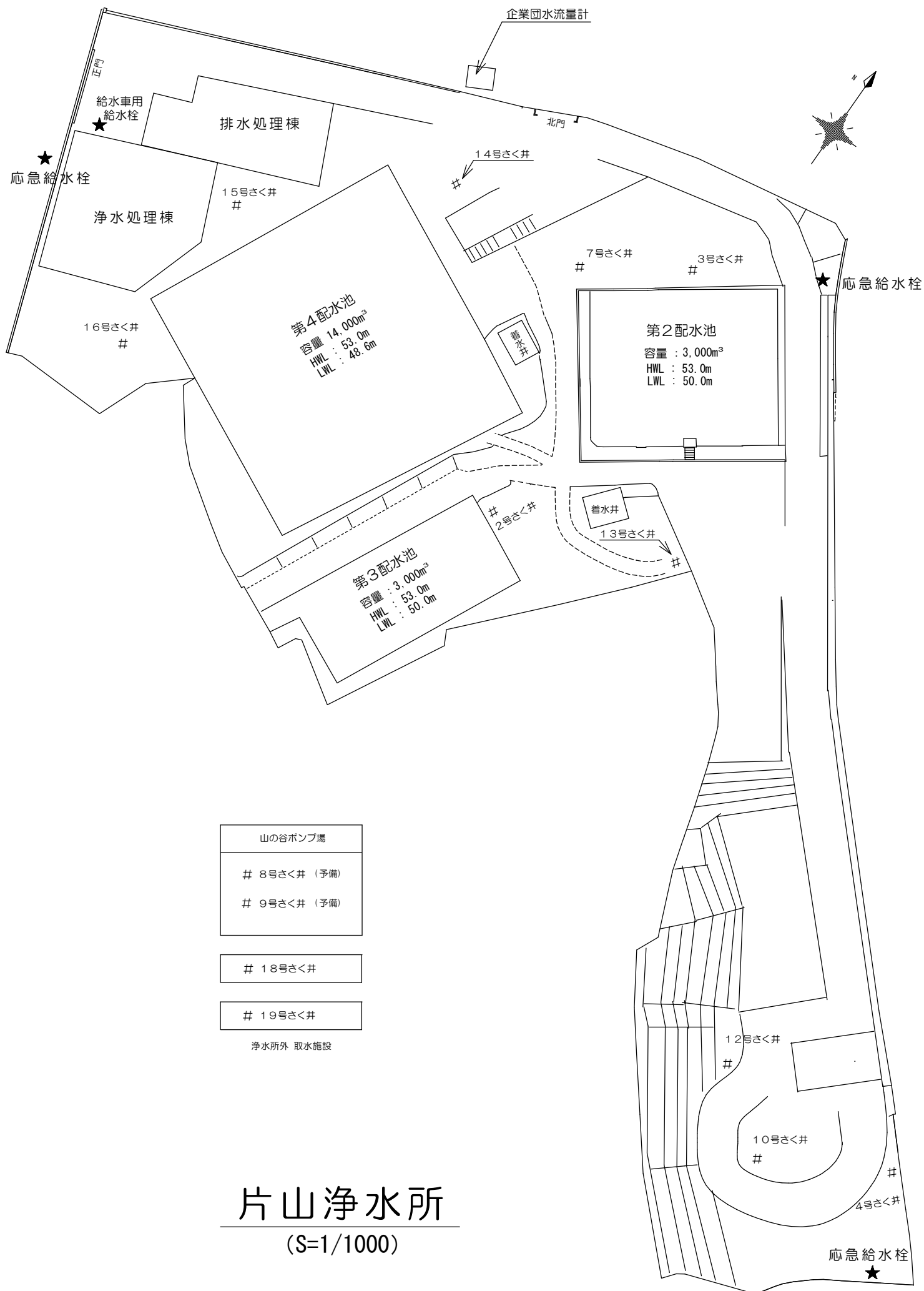
片山浄水所

片山浄水所は昭和26年(1951年)に建設され、大阪市から受水した浄水(水道水)を給水していたが、その後、増大する需要量に対処するため地下水処理施設を築造し、構内に井戸を掘り、現在では1日に12,810m³の処理が可能である。地域の発展に伴う配水池の増強を行い、泉浄水所の余剰水の有効利用並びに給水量の増加に対応して大阪広域水道企業団水を受水している。令和3年(2021年)12月には、老朽化した旧施設を停止し、新施設(槽浸漬型膜処理施設)による処理を開始した。

所在地	吹田市朝日が丘町26番10号(旧施設は25番1号)
敷地面積	23,200m ²
水源	地下水
配水方式	自然流下方式
給水能力	12,750m ³

区分	施設	構造及び概要	数量
浄水施設	浄水処理棟	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階	1棟
	原水井	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.1m×1.7m 有効容量 33m ³	2槽
	前塩素接触池	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.65m×1.7m 有効容量 38m ³	2槽
	混和池	鉄筋コンクリート造 3.75m×4.4m×1.7m 有効容量 15m ³	2槽
	混和池攪拌機	堅型攪拌機 φ350mm 2.2kW	2台
	膜浸漬槽(水槽)	鉄筋コンクリート造 7.35m×5.0m×6.5m 有効容量 192m ³	3槽
	膜浸漬槽(膜ろ過設備)	槽浸漬型セラミック膜 7列×24段×8ユニット	3系
	薬品注入設備	凝集剤注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 18W
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 0.5m ³	2槽
		次亜注入設備	前次亜用 一軸ネジ式ポンプ 出力 0.4kW
		後次亜用 一軸ネジ式ポンプ 出力 0.4kW	2台
		薬洗用 マグネットポンプ 出力 1.5kW	1台
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³	2槽
		硫酸注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 18W
		薬洗用 マグネットポンプ 出力 0.4kW	1台
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 2.0m ³	2槽
		苛性ソーダ注入設備	ダイヤフラムポンプ 出力 30W
		薬洗用 マグネットポンプ 出力 0.75kW	1台
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³	2槽
		重亜硫酸ナトリウム注入設備	マグネットポンプ 出力 0.75kW
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 4.0m ³	1槽
		チオ硫酸ナトリウム注入設備	マグネットポンプ 出力 0.4kW
		貯留槽 PE製丸型タンク 有効容量 1.0m ³	1槽
	膜ろ過水ポンプ	ステンレス製横軸渦巻ポンプ 出力 37kW	3台
	槽内水引抜ポンプ	スラリーポンプ 出力 11kW	2台
	洗浄水槽	鉄筋コンクリート造 7.35m×3.45m×2.05m 有効容量 46m ³	1槽
	洗浄ポンプ	ステンレス製渦巻ポンプ 出力 18.5kW	2台
	洗浄ブロワ	ルーツブロワ 出力 37kW	3台
	自家発電設備	ガスタービン発電機 出力 1250kVA 6,600V 貯蔵量 19,950L A重油 燃料消費量 542L/h	1台
送配水施設	佐井寺送水ポンプ	横軸渦巻ポンプ 出力 55kW	2台
	着水井	鉄筋コンクリート造 2.8m×7.2m×5.0m 有効水深 4.0m 有効容量 81m ³	2池
	第2配水池	鉄筋コンクリート造 27.4m×23.7m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 1,500m ³	2池
	第3配水池	鉄筋コンクリート造 30.4m×42.4m×4.5m 有効水深 3.0m 有効容量 3,000m ³	1池
	第4配水池	鉄筋コンクリート造 58.5m×28.45m×5.7m 有効水深 4.4m 有効容量 7,000m ³	2池

排水施設	排水処理棟	鉄筋コンクリート造	地下1階 地上2階	1棟
	膜濃縮設備	膜濃縮装置	槽浸漬型セラミック膜 12列×11段	2系
		膜濃縮汚泥貯留槽	鉄筋コンクリート造 3.95m×2.0m×5.2m 有効容量 34m ³	1槽
		膜濃縮用洗浄水槽	PE製丸型タンク 有効容量 3.0m ³	1槽
		膜濃縮用膜ろ過水ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ 出力 0.75kW	2台
		膜濃縮汚泥貯留槽攪拌機	水中ミキサー 出力2.8kW	1台
		膜濃縮用洗浄ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ 出力 5.5kW	2台
		膜濃縮用洗浄ブロワ	ルーツブロワ 出力 7.5kW	3台
	脱水設備	脱水機	短時間型加圧脱水機 出力 7.4kW	2台
		脱水機用空気槽	円筒型鋼製タンク φ1.118 * 2.782	1槽
		汚泥打込ポンプ	一軸ネジ式ポンプ 出力 3.7kW	2台
		圧搾水ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ 出力 7.5kW	2台
		ろ布洗浄ポンプ	ステンレス製立型渦巻ポンプ 出力 5.5kW	2台
		ろ布洗浄水槽	PE製丸型タンク 有効容量 1.5m ³	1槽
	ケーキ搬出設備	No.1ケーキ搬出コンベア	トラフ型ベルトコンベア 出力 0.75kW	2台
		No.2ケーキ搬出コンベア	急傾斜コンベア 出力 1.5kW	1台
		ケーキホッパ	電動カットゲート式 出力 2.2kWx2	1基
	排水貯留槽	鉄筋コンクリート造	7.25m×3.0m×5.2m 有効容量 97m ³	1槽
	排水移送ポンプ	樹脂製水中ポンプ	出力 1.5kW	2台
	薬洗排水貯留槽	鉄筋コンクリート造	7.25m×12.6m×5.2m 有効容量 403m ³	1槽
	薬洗排水移送ポンプ	樹脂製水中ポンプ	出力 1.5kW	2台

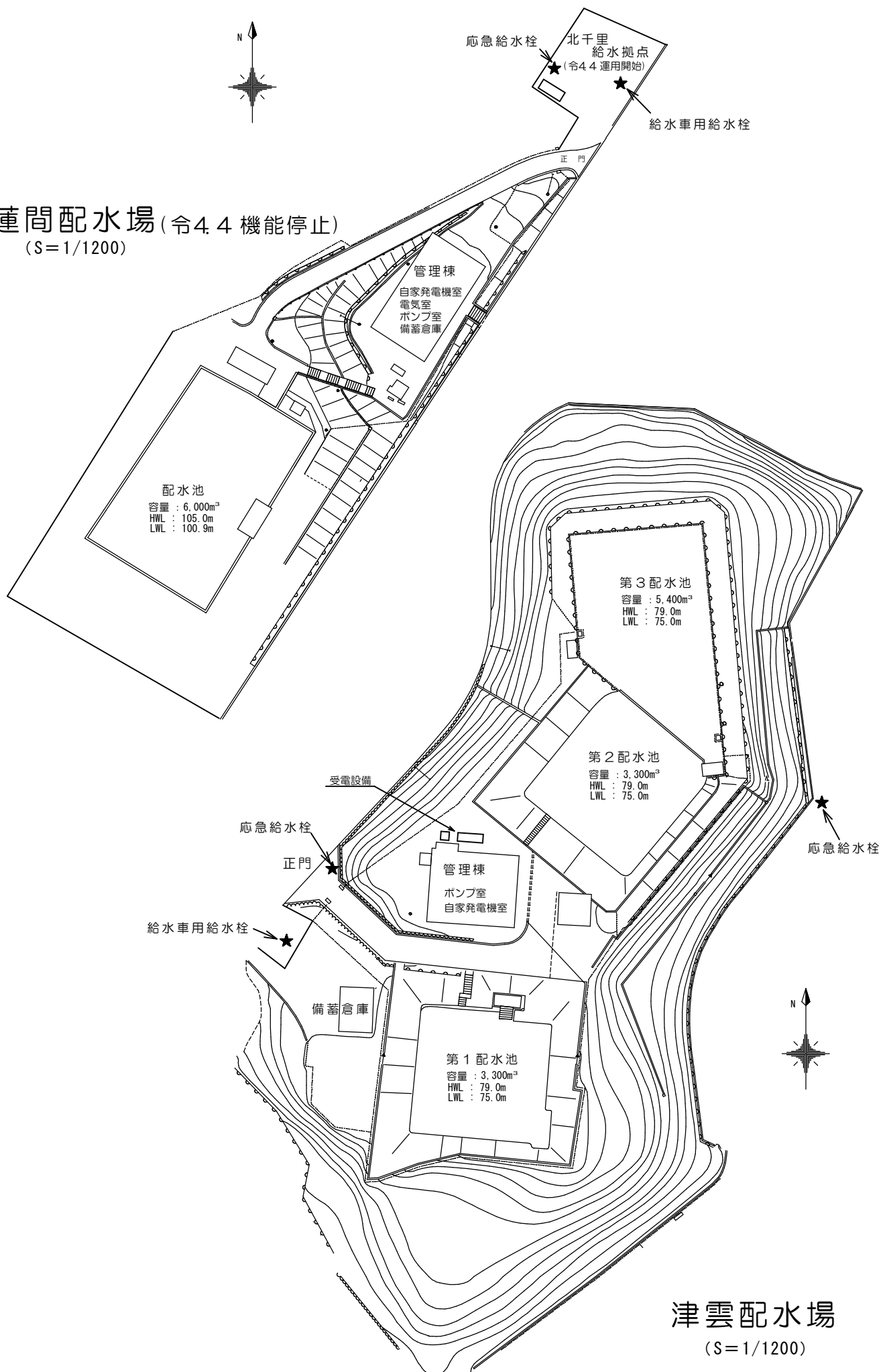


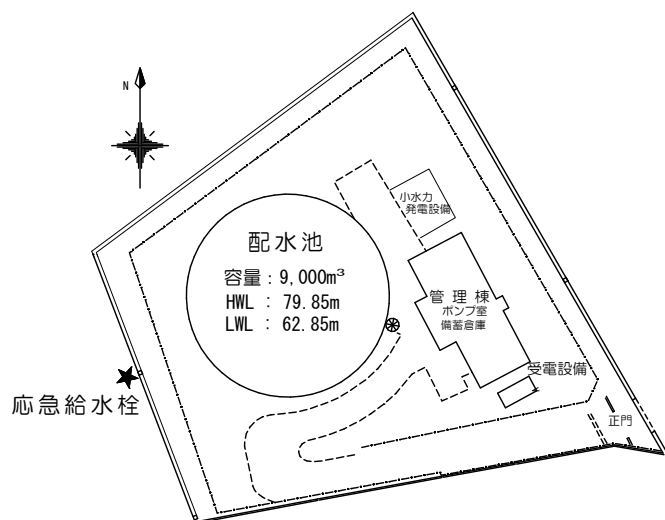
配水場等

名 称	所 在 地	敷 地 面 積
一津屋取水場	摂津市西一津屋700番1地先 (尼崎市、西宮市、伊丹市、大阪市、神戸市、大阪広域水道企業団、吹田市で共同管理)	21,340.26㎡
蓮間配水場	吹田市青山台3丁目46番1号	6,329.23㎡ (令和4年(2022年)4月機能停止)
津雲配水場	吹田市津雲台4丁目5番3号	19,362.02㎡
佐井寺配水場	吹田市千里山東4丁目13番9号	2,976.00㎡
千里山配水場	吹田市千里山西4丁目28番3号	3,941.33㎡
山田配水場	吹田市千里丘西15番15号	2,034.31㎡
万博調圧場	吹田市山田丘1番12号 (大阪大学構内)	(大阪大学より借地)

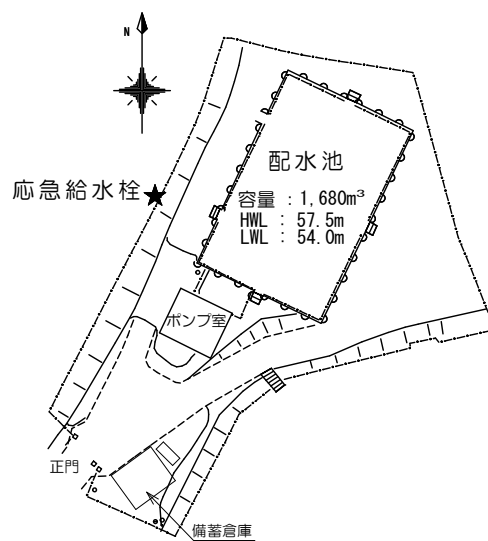
区分	名称	施設	概 要	数量
取水施設	一津屋取水場	取水口	鉄筋コンクリート造 内型部4.50m 直線部12.00m 全長28.829m 小判形	1基
		取水暗渠	鉄筋コンクリート造 2.3m×2.3m	2連
		沈砂池	鉄筋コンクリート造 8.00m×37.00m	8池
		送水ポンプ室	鉄筋コンクリート造	1棟
		導水ポンプ	両吸込渦巻型 355kW	4台
送配水施設	蓮間配水場 (令和4年4月 機能停止)	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		配水池	鉄筋コンクリート造 33.5m×25.35m×5.45m 有効水深 4.1m 有効容量 3,000m³	2池
		配水ポンプ	片吸込渦巻型 11kW	3台
		エンジンポンプ	ディーゼルエンジン 30kW	1台
		自家発電装置	ディーゼルエンジン 80kVA 200V 貯蔵量 500L 軽油 燃料消費量 22.4L/h	1台
	津雲配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		第1配水池	鉄筋コンクリート造 30.7m×30.7m×5.35m 有効水深 4.0m 有効容量 3,300m³	1池
		第2配水池	鉄筋コンクリート造 30.7m×30.7m×5.35m 有効水深 4.0m 有効容量 3,300m³	1池
		第3配水池	鉄筋コンクリート造 32.0m×57.0m×25.39m×29.47m×4.75m(台形) 有効水深 4.0m 有効容量 5,400m³	1池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 45kW	4台
		自家発電装置	ディーゼルエンジン 200kVA 6,600V 貯蔵量 900L A重油 燃料消費量 47.1L/h	1台
	佐井寺配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 平屋建	1棟
		配水池	プレストレスコンクリート造 PCタンク 内径26.0m×18.5m 有効水深 17.0m 有効容量 9,000m³	1池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 37kW	3台
	千里山配水場	管理棟	鉄筋コンクリート造 地上2階建	1棟
		配水池	鉄筋コンクリート造 11.45m×38.0m×4.7m 有効水深 4.0m 有効容量 1,500m³	2池
		配水ポンプ	両吸込渦巻型 45kW	3台
	山田配水場	ポンプ室	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上1階	1棟
		配水ポンプ	片吸込渦巻型 18.5kW	1台
		配水池	鉄筋コンクリート造 13.72m×17.85m×4.25m 有効水深 3.5m 有効容量 840m³	2池
	万博調圧場	管理棟	鉄骨造 平屋建	1棟
		減圧弁室	鉄筋コンクリート造	1棟

蓮間配水場(令4.4機能停止) (S=1/1200)

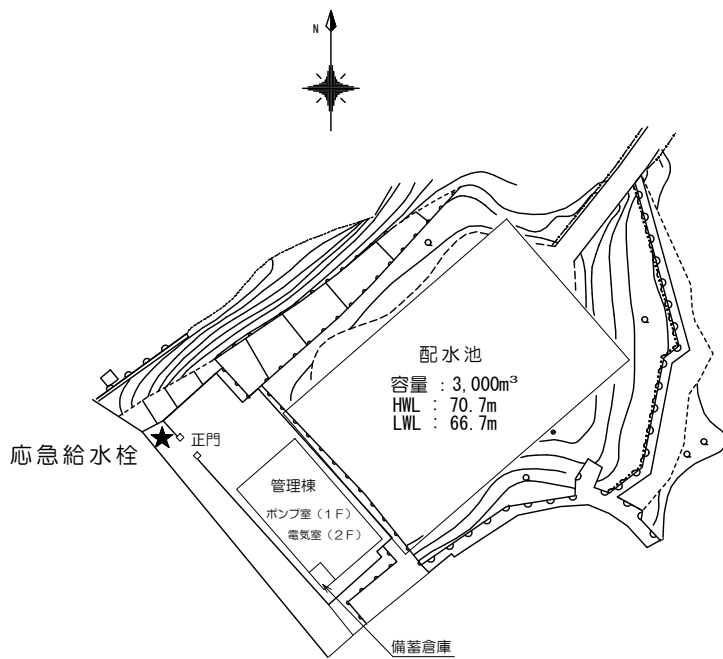




佐井寺配水場
(S=1/1000)



山田配水場
(S=1/1000)



千里山配水場
(S=1/1000)

自動連続水質監視装置（給水モニター）

No.	施設名	配水系統	設置場所
1	檜の木 給水モニター	豊中市柿ノ木配水場 (大阪広域水道企業団)	豊中市新千里東町3丁目
2	新芦屋 給水モニター	万博調圧場直送 (大阪広域水道企業団)	新芦屋上204
3	山田 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	山田市場11
4	山田西 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	山田西1丁目
5	桃山台小学校 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	桃山台1丁目
6	佐竹台 給水モニター	津雲配水場 (大阪広域水道企業団)	佐竹台4丁目
7	佐竹台 給水モニター	佐井寺配水場 (大阪広域水道企業団)	佐竹台4丁目
8	千三 給水モニター	佐井寺配水場 (大阪広域水道企業団)	千里山西2丁目
9	山手小学校 給水モニター	片山浄水所	山手町2丁目
10	住友公園 給水モニター	片山浄水所	原町4丁目
11	東小学校 給水モニター	片山浄水所	幸町20
12	御旅 給水モニター	片山浄水所	東御旅町8
13	第三中学校 給水モニター	泉浄水所	内本町2丁目
14	祝町公園 給水モニター	泉浄水所	江坂町3丁目

3. 導・送・配水管布設・撤去状況(令和7年度(2025年度))

(単位:m)

管種 口径(mm)	布設延長					受納(譲渡)等延長					撤去延長							増減数
	ダクタイル 鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	合計	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ビニール管	合計	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	石綿管	合計	
1000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
700	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
600	51	0	0	0	51	0	0	0	0	0	57	472	0	0	0	0	529	△ 478
500	456	29	0	0	485	0	0	0	0	0	88	4	0	0	0	0	92	393
450	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
400	300	0	0	0	300	0	0	0	0	0	5	23	0	0	0	0	28	272
350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	90	0	0	0	0	96	△ 96
300	495	0	0	0	495	0	0	0	0	0	722	25	0	0	0	0	747	△ 252
250	287	0	0	0	287	0	0	0	0	0	132	21	0	0	0	0	153	134
200	993	0	0	0	993	0	0	0	0	0	706	2,911	9	151	0	0	3,777	△ 2,784
150	3,066	0	0	0	3,066	329	0	0	0	329	807	745	0	1,258	0	0	2,810	585
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	3,977	0	0	0	3,977	640	0	0	0	640	540	2,782	10	321	0	0	3,653	964
89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	183	0	0	0	183	188	0	0	0	188	76	54	0	101	0	0	231	140
50	417	0	21	12	450	0	0	0	322	322	0	0	0	422	97	0	519	253
40	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	77	1	0	78	△ 75
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10,227	29	21	15	10,292	1,157	0	0	322	1,479	3,139	7,127	19	2,330	98	0	12,713	△ 942

4. 導・送・配水管延長(令和8年(2026年)3月末現在)

(単位:m)

用途	導水管				送水管			配水本管			配水支管						合計	口径 (mm)
管種 口径(mm)	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	その他	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ダクタイル 鋳鉄管	鋳鉄管	鋼管	ビニール管	ポリエチレン管	石綿管		
1000	0	0	0	0	3,086	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,086	1000
900	0	0	0	0	263	0	0	0	0	1,147	3	0	546	0	0	0	1,959	900
800	0	0	0	0	1,883	15	0	35	0	173	0	0	0	0	0	0	2,106	800
700	0	0	0	0	6,874	0	1,270	3,346	0	454	88	0	0	0	0	0	12,032	700
600	22	224	0	0	864	0	0	8,476	953	316	272	0	39	0	0	0	11,166	600
500	402	0	0	0	4,803	905	4	7,701	310	93	986	380	0	0	0	0	15,584	500
450	0	0	0	0	3,660	7	0	1,603	2,518	19	4,925	618	38	0	0	0	13,388	450
400	1,694	0	8	0	1,503	0	2	9,263	920	132	9,841	584	126	40	0	0	24,113	400
350	7	288	0	0	837	78	1	1,970	1,413	26	1,885	1,522	36	0	0	0	8,063	350
300	1,262	0	0	1	2,614	0	9	13,088	1,405	166	20,785	3,752	48	4	0	0	43,134	300
250	0	0	0	0	21	0	0	332	0	2	13,715	5,847	73	191	0	0	20,181	250
200	276	305	0	56	74	0	8	418	0	5	60,727	12,780	243	13	0	0	74,905	200
150	294	2	0	0	0	0	0	46	0	0	135,766	30,847	579	1,933	0	0	169,467	150
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	125
100	0	0	0	0	4	0	0	33	0	0	189,001	55,599	55	934	0	94	245,720	100
89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	89
75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58,130	3,391	1	655	0	0	62,177	75
50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	535	0	102	33,183	2,898	0	36,718	50
40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	852	106	0	958	40
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	680	60	0	740	30
25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	4	0	77	25
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	9	20
小計	3,957	819	8	57	26,486	1,005	1,294	46,311	7,519	2,533	496,659	115,325	1,886	38,566	3,069	94	745,588	
合計	4,841				28,785			56,363			655,599							

(単位:m)

用途別管延長		
年度 用途	令和6年度末 (2024年度末)	令和7年度末 (2025年度末)
導水管	6,004	4,841
送水管	30,021	28,785
配水本管	55,159	56,363
配水支管	655,346	655,599
合計	746,530	745,588

(単位:台)

仕切弁・消火栓設置状況		
年度 用途	令和6年度末 (2024年度末)	令和7年度末 (2025年度末)
仕切弁	12,210	12,189
消火栓	5,663	5,674

5. 導・送・配水管耐震化状況(令和8年(2026年)3月末現在)

(単位:m)

用途 口径(mm)	導水管(A)		送水管(B)		配水本管(C)		配水支管(D)		基幹管路 (A+B+C)		管路全体 (A+B+C+D)	
		うち耐震管※1		うち耐震管		うち耐震管		うち耐震管		うち耐震管		うち耐震管
1000	0	0	3,086	3,086	0	0	0	0	3,086	3,086	3,086	3,086
900	0	0	263	0	1,147	1,139	549	544	1,410	1,139	1,959	1,683
800	0	0	1,898	1,587	208	206	0	0	2,106	1,793	2,106	1,793
700	0	0	8,144	2,983	3,800	2,241	88	4	11,944	5,224	12,032	5,228
600	246	1	864	438	9,745	4,791	311	44	10,855	5,230	11,166	5,274
500	402	401	5,712	3,093	8,104	5,739	1,366	7	14,218	9,233	15,584	9,240
450	0	0	3,667	6	4,140	133	5,581	61	7,807	139	13,388	200
400	1,702	50	1,505	1,174	10,315	7,706	10,591	2,046	13,522	8,930	24,113	10,976
350	295	0	916	821	3,409	973	3,443	73	4,620	1,794	8,063	1,867
300	1,263	670	2,623	906	14,659	10,483	24,589	8,711	18,545	12,059	43,134	20,770
250	0	0	21	2	334	22	19,826	1,759	355	24	20,181	1,783
200	637	11	82	25	423	397	73,763	22,837	1,142	433	74,905	23,270
150	296	209	0	0	46	44	169,125	48,681	342	253	169,467	48,934
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	4	4	33	33	245,683	76,887	37	37	245,720	76,924
89	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0
75	0	0	0	0	0	0	62,177	13,302	0	0	62,177	13,302
50	0	0	0	0	0	0	36,718	535	0	0	36,718	535
40	0	0	0	0	0	0	958	0	0	0	958	0
30	0	0	0	0	0	0	740	0	0	0	740	0
25	0	0	0	0	0	0	77	0	0	0	77	0
20	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	0
合計	4,841	1,342	28,785	14,125	56,363	33,907	655,599	175,491	89,989	49,374	745,588	224,865
耐震化率	27.7%		49.1%		60.2%		26.8%		54.9%		30.2%	
耐震適合性 のある管※2	1,846		15,978		36,305		188,079		54,129		242,208	
耐震適合率	38.1%		55.5%		64.4%		28.7%		60.2%		32.5%	

※1 耐震管 … 地震に対する性能が評価された管種及び継手を使用した管路。

※2 耐震適合性のある管 … 耐震管に加え、管路の布設された地盤条件などを勘案して地震に対する性能が評価された管種・継手を含めた管路。 （耐震適合率＝耐震適合性のある管÷管路延長）

6. 導・送・配水管経年化状況(令和8年(2026年)3月末現在)

(単位:m)

用途 口径(mm)	導水管(A)		送水管(B)		配水本管(C)		配水支管(D)		基幹管路 (A+B+C)		管路全体 (A+B+C+D)	
		うち経年管※		うち経年管		うち経年管		うち経年管		うち経年管		うち経年管
1000	0	0	3,086	0	0	0	0	0	3,086	0	3,086	0
900	0	0	263	263	1,147	1,147	549	549	1,410	1,410	1,959	1,959
800	0	0	1,898	32	208	173	0	0	2,106	205	2,106	205
700	0	0	8,144	3,811	3,800	1,907	88	1	11,944	5,718	12,032	5,719
600	246	224	864	380	9,745	4,295	311	306	10,855	4,899	11,166	5,205
500	402	0	5,712	2,205	8,104	2,068	1,366	1,357	14,218	4,273	15,584	5,630
450	0	0	3,667	2,627	4,140	3,453	5,581	5,404	7,807	6,080	13,388	11,484
400	1,702	1652	1,505	1	10,315	1,175	10,591	5,598	13,522	2,828	24,113	8,426
350	295	290	916	92	3,409	2,155	3,443	2,432	4,620	2,537	8,063	4,969
300	1,263	476	2,623	10	14,659	2,765	24,589	13,710	18,545	3,251	43,134	16,961
250	0	0	21	1	334	1	19,826	14,056	355	2	20,181	14,058
200	637	514	82	40	423	1	73,763	30,998	1,142	555	74,905	31,553
150	296	18	0	0	46	0	169,125	64,482	342	18	169,467	64,500
125	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	0	0	4	0	33	0	245,683	94,145	37	0	245,720	94,145
89	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5	5
75	0	0	0	0	0	0	62,177	13,983	0	0	62,177	13,983
50	0	0	0	0	0	0	36,718	10,375	0	0	36,718	10,375
40	0	0	0	0	0	0	958	737	0	0	958	737
30	0	0	0	0	0	0	740	578	0	0	740	578
25	0	0	0	0	0	0	77	55	0	0	77	55
20	0	0	0	0	0	0	9	8	0	0	9	8
合計	4,841	3,174	28,785	9,462	56,363	19,140	655,599	258,779	89,989	31,776	745,588	290,555
経年化率	65.6%		32.9%		34.0%		39.5%		35.3%		39.0%	

※ 経年管 …地方公営企業法施行規則に定められた資産管理上の耐用年数(40年)を超過した水道管のこと。(経年化率＝経年管÷管路延長)
更新の対象となる管路とは必ずしも一致しない。